

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-8577
 住 所 川崎市川崎区宮本町1番地
 氏 名 川崎市病院局 印
 病院事業管理者 秋 月 哲 史
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎市病院局		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区宮本町1番地		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	12,844	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	川崎市病院局総務部庶務課
		所在地	川崎市川崎区宮本町1番地
		電話番号	044-200-3846
		FAX番号	044-200-3838
		メールアドレス	83syomu@city.kawasaki.jp
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 24年度 (報告年度 平成24年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 20,730 t-CO ₂ (調) 19,230	(実) 21,379 t-CO ₂ (調) 19,643	(実) 20,825 t-CO ₂ (調) 19,190	(実) 23,312 t-CO ₂ (調) 21,364	(実) 24,561 t-CO ₂ (調) 22,783
削減率		(実) -3.1 % (調) -2.1	(実) -0.5 % (調) 0.2	(実) -12.5 % (調) -11.1	(実) -18.5 % (調) -18.5

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	単位				
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値		0	0		
削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	記録的な猛暑と、冬季も前年より寒かったため、空調の負荷が高まり、また、年度末の計画停電により非常用発電機を運転したことからエネルギーの使用量が増加し、基準年度に対し、649 t-CO ₂ 増加した。
第2年度	電力不足に対応するべく照明を中心とした節電努力の結果、前年度より温室効果ガス排出量を2.6%削減した。
第3年度	主要設備を中心にきめ細やかな運用を図ったが、設備の老朽化、設備修理のための自家発電運転、井田病院の新棟稼動によりエネルギーの使用量が大幅に増加した。 外気温の変化や工事により、当該計画期間内において温室効果ガス排出量は増減したが、目標排出量を上回ることはなかった。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 ○主要設備等の保安全管理 ○照明設備の運用管理
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備：病院局総務部・経営企画室及び3病院を含めた組織横断的な委員会等を設置し、推進体制を整備し、所属間の情報交換を行った。 ○主要設備等の保安全管理：施設管理を行っている3病院においては、主要設備について作成している管理標準の内容を検討した。 ○照明設備の運用管理：昼休み時間等の消灯や不必要な照明部分の間引きなど行い、発熱、消費電力の削減を図った。
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○照明設備の運用管理：昼休み時間等の消灯や不必要な照明部分の間引きなど行い、発熱、消費電力の削減を図った。
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○照明設備の運用管理：昼休み時間等の消灯や不必要な照明部分の間引きなど行い、発熱、消費電力の削減を図った。 ○主要設備等の保安全管理：多摩病院において、エネルギー使用量対比に基づく年度対比、設備運用時のエネルギー使用量対比を実施し、管理標準とは別に設備運用マニュアルを作成した。 <p>第1期計画期間では、各施設において細やかな節電を行うことで、目標を達成することができた。</p>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	無し
第3年度	無し

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ol style="list-style-type: none">1 グリーン購入の推進を行う。2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図る。
第1年度	<ol style="list-style-type: none">1 事務用品やOA機器のグリーン購入の推進を行った。2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図った。
第2年度	<ol style="list-style-type: none">1 事務用品やOA機器のグリーン購入の推進を行った。2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図った。
第3年度	<ol style="list-style-type: none">1 事務用品やOA機器のグリーン購入の推進を行った。2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図った。 <p>第1期計画期間では、各施設で節電以外の対策も推進し、職員も積極的に参加するようになった。</p>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績 (排出係数反映)

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	24,355	t-CO ₂
(調)	24,332	

イ 第 3 号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等单位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k_l 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎市立川崎病院	川崎区新川通12-1	8311	一般病院	11,932 t-CO ₂
川崎市立井田病院	中原区井田2-27-1	8311	一般病院	6,020 t-CO ₂
川崎市立多摩病院	多摩区宿河原1-30-37	8311	一般病院	6,386 t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k_l 以上 1,500k_l 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k_l 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500k _l 未満	
300~400k _l 未満	
200~300k _l 未満	
100~200k _l 未満	
100k _l 未満	1

(3) 事業所等单位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の数

事業所数	
------	--